

■質問

耐圧版設計において、かぶり厚さの設定方法を、教えてください。

■回答

耐圧版設計において、かぶり厚さの設定方法を、下記に示します。

■かぶり厚さ設定の有無

- ① かぶり厚さを設定しない場合は、鉄筋重心位置を 70mmとして計算します。
- ② かぶり厚さを設定する場合は、鉄筋重心位置を自動計算します。
短辺方向と長辺方向では、異なる鉄筋重心位置となります。

■かぶり厚さ設定方法

メインメニュー・躯体 ----> 部材 ----> 耐圧版 ----> 「部材リスト-耐圧版」ダイアログ
表示 ----> 項目「スラブ厚さ」に「T:(かぶり厚)」を入力
(下図参照)

(参考図)

耐圧版

[部材リスト・耐圧版] ダイアログ

(かぶり厚さ) : かぶり厚さを設定する場合に入力します

	FS1
スラブ厚さ	400 (400) {T:40}
短辺柱間帯端部	D13/D16 @200 (150)
短辺柱間帯中央	D13, D16/D13 @150 (200)
長辺柱間帯端部	D13/D13, D16 @250 (250)
長辺柱間帯中央	D13, D16/D13 @250 (250)

基礎盤検定表

べた基礎

(注) () 内の d、j は長辺方向を示す

符号	位置条件	Lx (mm) Ly λ	厚さ (mm) d j	地反力 (kN/m ²) 荷重 ケース	配筋	
					MA	M
FS1	Z1. X2-Y3 -X3-n	3000 7000 2.33	400 330 289	48.2	配筋	
					MA	
					M	
					M/MA	
					判定	

かぶり厚さを入力設定しない場合

基礎盤検定表

べた基礎

(注) () 内の d、j は長辺方向を示す

符号	位置条件	Lx (mm) Ly λ	厚さ (mm) d j	地反力 (kN/m ²) 荷重 ケース	配筋	
					MA	M
FS1	Z1. X2-Y3 -X3-n	3000 7000 2.33	400 351 (334) 307 (292)	48.2	配筋	
					MA	
					M	
					M/MA	
					判定	

かぶり厚さを入力設定した場合